

令和3年 6月 1日



授業中のステキな言葉集

西脇小学校では学校を上げて取り組む研究主題として「自分の考えをもち表現できる子を育てる～よりたくさんの子が話し合いに参加するために～」を設定し、日々実践を重ねていることについては前にも紹介させていただきました。去年度より新学習指導要領が実施され、『主体的・対話的で深い学び』のある授業の実践が必要なのですが、今回は『対話的』にこだわって考えましょう。

『対話的』は読んで字のごとく、誰かとお話をする事です。「話し合い」という言葉がしっくりくるかも知れませんが、「話し合う」ためにはまず、「話さ」なければなりません。なかなか人前でお話をするのは苦手だなあという人も多いですよ。でも実は西脇っ子、けっこうたくさんの子がいいお話をするんです。では今回はそんな子たちを紹介します。



まずは1年生が河西公園で春見つけをしたときのこと。Mくんが空を飛んでいる昆虫を見てこんなことを言いました。

「汚い色のは、ガなんやで。」

Mくんがすごいのは、ガの特徴を自分なりに捉えていることです。また、この話を聞いている子にとっては「じゃあ、キレイな色のは、チョウチョかな？」と考えることができます。何気ないお話のようですが、そのように考えるとけっこう奥が深いです。そう、Mくんは誰かに話すことで主体的に深い学びを周りの子も巻き込んで行っています。

2年生はどうでしょうか。同じく春見つけのエピソードでいきましょう。ああ、この子もMさんですねえ(笑)。Mさんはタンポポにシロツメクサ、たくさん春を見つけていました。その中で一つのものに、M



さんの目は注がれました。そして、

「これは秋かな？」

その一つのものは「枯れた葉っぱ」でした。どうですか？たった1年間ですが1年生とは違い、Mさんは時系列で物事を見られるようになっていきますね。また、「春」に対して相違するものを見つけました。そして何よりMさんがいいのは、**？**、つまり疑問を感じていることです。新学習指導要領では、「自ら課題を設

定し、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができる子」の育成が求められています。この「自ら課題を設定」するためには、まず、自分の周りにあるものに気づき（Mさんは春なのに枯れた葉っぱに気がついた）、?（Mさんは枯れた葉っぱは春ではなく、秋じゃないかと疑問をもった）を感じられる子となる必要があります。ということは、Mさんは、ばっちり「自ら課題を設定し、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができる子」となる資質をもっているということになるのです。

今回は低学年の子たちのお話を紹介しましたが、3年生以上の子たちももちろん負けてはいません。近いうちに紹介させていただきますね。 【校長 松尾 光孝】

6月の行事予定について

- 6月 1日（火） 登校指導 租税教室（6年生） 尿検査一次 内科検診（4年生）
- 2日（水） いじめなくそうデー 尿検査一次予備
- 4日（金） スクールカウンセラー来校
- 9日（水） 交通安全教室（1, 3年生） 算数科研究授業（6年1組）
- 11日（金） 参観授業
- 14日（月） 養護教諭実習開始（7月9日まで） 食育週間（25日まで）
- 15日（火） 登校指導 尿検査二次
- 16日（水） 算数科研究授業（4年1組） 尿検査二次予備
- 18日（金） 漢字博士検定試験（西脇タイム） スクールカウンセラー来校
- 21日（月） ALT来校
- 23日（水） 算数科研究授業（5年2組）
- 29日（火） 創立記念日（145周年） ALT来校
- 30日（水） 学力向上タイム（1, 2年生）

子どもの送り迎えについて

いつもお願いをしていることですが、西脇小学校への子どもの送り迎えはやめていただくようお願いいたします。西脇小学校育友会から配布された西脇小学校ガイドにもありますように、西脇小学校には送り迎えするための駐停車場はありません。西脇小学校前の駐車場はそれぞれ私有地となっていますので、保護者様が駐車をされて何事か有ったとしても学校としては、責任を負うことができません。

今年は梅雨に入るのが早かったことも関係があるかも知れませんが、最近、学校近くの駐停車については地域の方からご苦言をいただくことが多く、学校としても苦慮しているところです。しかし、私としてはそれ以上に子どもの送り迎えが原因で、交通事故等が起きないかが心配です。私の経験上、そういった場合の交通事故は大きいものとなることが多いからです。保護者の皆様にはいろいろな事情がお有りでしょうが、ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

また、大雨や暴風警報の出る時期が来ました。警報発表時の学校への問い合わせはされないよう固く、お願いを申し上げます。関係機関と情報共有しながら決定事項についてはぐるりんメールで配信いたしますので、それまではお待ちくださいますようお願いいたします。また、その折の児童下校時の引渡の変更については混乱が生じ、不測の事態となることも多いため、行わないようお願いいたします。